

遊 YOUN 洋子 YOKO 作品展

キナガナエカキ
〈中・小展示室〉



エッチング（銅版画）等のコラージュ 「キミトナラ」 2023年

2024
1/13 SAT
|
3/10 SUN

同時開催
尾崎正章常設展
「香りのある世界」
〈大展示室〉



「椿 (-)」1980年頃 油彩・キャンバス

今年度の常設展は目だけでなく五感で感じる尾崎の作品を紹介しています。

4回目は香りを感じる作品を集めて展示します。椿のやさしい香りや桃の甘い香り、パリの街角の匂いなど、作品からさまざまな香りを感じていただければと思います。

*遊 洋子氏による作品解説

1/13⁺
9:30~

正午までは
入場無料

遊 洋子さんの作品はとにかく自由。絵を描くのが楽しくてたまらない気持ちがあふれています。

子どもの頃、彼女はルオーのキリストの絵を見て「絵が描きたい」という思いが湧き上がったそうです。銅版画との出会いは18歳の時。棟方志功が好きで版画をやりたいと思い、書店で『銅版画の技法』（菅野陽著）を手にしたのがきっかけでした。

東京版画研究所で学んだ彼女は、知人から重さ1トンの大型プレス機を譲り受けたのを機に、山口の地で銅版画の制作を始めました。独自に考案したさまざまな素材を使って版画の世界を広げ、生きる喜びに満ちた作品を作り続けています。

〈略歴〉

神奈川県出身
1974年 東京版画研究所（目白）で銅版画を学ぶ
1975年 銀座藍画廊にて個展（以降個展・グループ展多数）
月刊誌（『科学朝日』等）の表紙にオブジェ作品を掲載
マタニティ雑誌で詩を連載
1997年 山口県光市に移住し、銅版画を制作
2002年 一対一でのこども絵画教室を開く
現在まで作品制作と、こども絵画教室を続けている

~TOSOH PARK 永源山の中にある美術館~

周南市郷土美術資料館・尾崎正章記念館

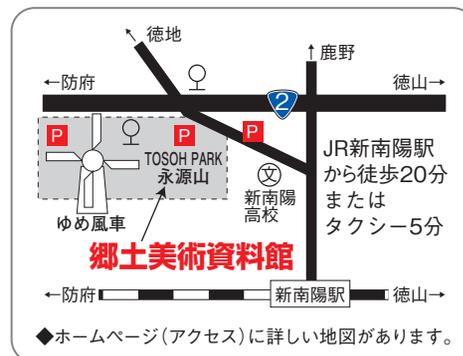
●観覧料／一般：200円（160円）学生：100円（80円）（ ）内は20名以上の団体

*身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、戦傷病者手帳等をご持参の方とその介護の方は無料

●開館時間／9:30~17:00（入館は16:30まで）

●休館日／月曜日 ※ただし2月12日（月・休）は開館、翌13日（火）は休館。

18歳以下 および
70歳以上無料



〒746-0034 山口県周南市富田永源（永源山公園内）TEL・FAX：0834-62-3119

最新の情報は、当館ホームページでご確認ください。 <http://s-bunka.jp/kyoubi/>

